

# 科目区分：外国語科目（中国語）

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	堺 蘭	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期 後期	火曜日 火曜日	校時 校時
授業のねらい・内容・方法								
中国語では、まず中国語の音声をくりかえし練習し、正しい中国語の発音を習得します。と同時に中国の漢字の知識、中国語の基本的文法、日常会話を勉強します。沢山の事例を通じて、楽しみながら中国語を身につけます。								
テキスト、教材等								
『中国語10課』 方如偉・王智新・鎧屋一著 <白水社>								
対象学生	成績評価の方法				教官研究室			
E二	出席率・定期試験の成績							
授業計画								
<p>第1回：中国、中国人、中国語、中国文化の話</p> <p>第2回：a. 発音、中国語入門 b. 最も簡単な自己紹介練習</p> <p>第3回：第1課（人称代名詞・「是」の文）</p> <p>第4回：第2課（「これ・それ・あれ」の言い方：会話練習、長崎の文化）</p> <p>第5回：第3課（形容詞の文、会話練習、長崎人民要和平）</p> <p>第6回：第4課（数の数え方、会話練習、“観光城市長崎の魅力”）</p> <p>第7回：第5課（動詞の文、会話練習、“国際城市上海”）</p> <p>第8回：第6課（動詞“有”“在”、会話練習“豪斯登堡”、九十九島）</p> <p>第9回：第7課（動詞“想”、反復疑問、会話練習、“万里長城”）</p> <p>第10回：第8課（動詞“会”、会話練習、中国的風俗）</p> <p>第11回：第9課（形容詞、副詞、会話練習、“中国的食品”）</p> <p>第12回：第9課（喜散、“有点儿”会話練習、“中国窮影”）</p> <p>第13回：第10課（“為”、“祝”、会話練習、“中国人的春節”）</p> <p>第14回：第10課（料理を注文する慣用語）</p>								